

令和2年度まち・ひと・しごと米原創生総合戦略  
アクションプラン主な取組結果

基本目標1：魅力ある雇用を創出し、女性や若者が活躍するまちを創る

(国：稼ぐ地域を創るとともに、安心して働けるようにする)

市の特徴を生かした地域産業の強化を図るとともに、女性や若者が求めるしごとの誘致や起業・創業などを支援します。

■施策1：魅力ある雇用の創出

No.	事務事業名	令和2年度の実施内容	課名(R3担当)
1	総合戦略推進事業 (官民連携・クラウドファンディング)	○多様な主体による地方創生を推進するとともに、クラウドファンディング等も活用しながら、新たな事業や雇用を創出しました。 ・米原創生官民連携パートナーシップ事業 継続3件 ・ふるさと納税を活用したクラウドファンディング 令和2年度支援数2件 寄付額合計 4,329,130円 (95人) ・クラウドファンディング活用支援 令和2年度支援数7件 支援額合計 1,858,180円 (212人)	政策推進課 シティセールス課
2	女性・若者等への起業・創業支援事業	○市内の新規創業や二次創業を増やし地域経済の活性化や雇用創出を目的に、商工会や金融機関等と連携して創業前から創業後まで一貫した支援を実施しました。 ・創業支援塾 受講者28人 → 創業者7人 ・創業支援事業補助金活用者3人	農林商工課
3	就労支援事業 (湖北就活ナビ事業)	○湖北就活ナビ事業を米原市、長浜市、ハローワーク長浜および長浜バイオ大学等が連携して実施することで、湖北地域の企業と学生のマッチングの機会を創出し、若者の地元への定着を支援しました。 ・学生向け業界研究会/就職面接会 参加企業数21社、参加者数77人、内定者数2人 ・企業の採用能力強化を支援するためのセミナー等の開催 セミナー：3日間開催、参加企業13社 個別コンサルティング：参加企業5社 大学就職支援担当との情報交換会：参加企業11社、5大学	農林商工課
4	総合的空家対策推進事業 (古民家を活用したビジネス創出支援)	○「空家にしない・させない・ほっとかない」を積極的に発信し、空家等を活用した移住促進を図るため、古民家再生協会滋賀が空家を活用して開業した古民家宿「そよも」をモデルケースとして各種メディアを通じて情報発信しました。	シティセールス課

■施策2：地域産業の活性化

No.	事務事業名	令和2年度の実施内容	課名
5	伊吹そばのブランド化	○地理的表示(GI)に登録された「伊吹そば」について、各種メディア(フリーペーパー、市広報媒体)での情報発信や長浜農業高校での試食会などを通じて認知度と付加価値の向上を図り、地域活性化を推進しました。	農林商工課
6	農業振興支援事業(伊吹そば種子確保・生産者拡大補助)	○在来種伊吹そばの種子確保および安定生産のため、伊吹そば生産者の種子購入や種子生産等に必要な経費を補助しました。 ・支援件数6件、種子生産面積 5.01ha (前年3.01ha)	農林商工課
7	米原地酒プロジェクトの支援	○米原らしい地酒を造るため、米原市商工会や農業者、酒蔵と連携して、米原市産の酒米と伊吹山の伏流水で仕込んだ地酒「花乃伊吹」の生産を支援しました。 ・販売数量(720mL)1,100本	シティセールス課

令和2年度まち・ひと・しごと米原創生総合戦略  
アクションプラン主な取組結果

■施策3：農林水産業の成長促進

No.	事務事業名	令和2年度の取組内容	課名
8	担い手支援事業	<p>○経営開始直後の新規就農者等を支援し、地域農業の担い手の育成を図りました。</p> <p>(継続) 新規就農者等支援費補助金 交付件数 4件 1,440,000円</p> <p>(継続) 新規就農希望者等受入支援事業補助金 交付件数 2件 2,400,000円</p> <p>(継続) 農業次世代人材投資資金 交付件数 4件 6,750,000円</p> <p>(継続) 農業用機械等導入支援事業補助金 交付件数 4件 3,254,000円</p>	農林商工課
9	園芸振興事業	<p>農家の所得向上を図るため、米以外の収益性の高い園芸作物の生産および販売を支援しました。</p> <p>○野菜等生産推進事業 出荷用野菜の生産拡大の取組に対する支援として、種苗費や資材費、園芸用機械の購入を補助 ・交付件数 2件 200,000円</p> <p>○園芸施設整備事業 天候に左右されない安定した園芸作物の生産を推進するため、ビニールハウス設置経費を補助 ・交付件数 3件 1,801,000円</p> <p>○農業者連携活動支援事業 農業者が仲間と連携して行う、販路開拓等に向けた自主的な実践活動を支援するため、PR活動や視察等の経費を補助 ・交付件数 1件 12,000円</p> <p>○環境保全型農業直接支払 環境こだわり農産物の生産に併せて、地球温暖化防止や生物多様性の保全に効果の高い営農活動に取り組む農業者に対する支援 ・交付件数 営農組合等 14団体 7,870,800円 取組面積 192.1ha (前年比▲18.9%)</p>	農林商工課
10	農林水産業美しく活力ある農山漁村の創造(人・農地プラン)	<p>○地域農業の中心となる経営体への農地の集積を促進するため、地域の話し合いにより地域が作成される農地活用の将来設計図である「人・農地プラン」の作成(更新)を支援しました。</p> <p>・新規：5地区、更新：4地区</p>	農林商工課
11	農林水産業美しく活力ある農山漁村の創造(農村まるごと保全向上対策)	<p>○地域ぐるみで取り組む農村まるごと保全向上対策への取組拡大を推進するため、活動組織の広域化を推進しました。</p> <p>・継続 29組織、新規 3組織、広域活動 1組織</p>	農林商工課
12	自伐型林業による地域の里山経営事業	<p>○東草野まちづくり懇話会との協働で、令和元年度末で任期を終えたみらいづくり隊員を担い手とした自伐型林業の育成と隊員の定住支援を実施しました。</p> <p>・隊員人数 3人 任期：H29.10～R2.3</p> <p>・任期終了後、全員が市内に定住し、自伐型林業等に従事</p>	まち保全課
13	集落ぐるみの森林・獣害総合対策推進事業	<p>○56の集落が独自プランに基づき実施する総合的、継続的、組織的な鳥獣害防止対策を推進するため、侵入防止柵整備、追払い、捕獲檻整備および野生獣が近づきにくい環境づくりなどに要する経費を支援しました。</p>	まち保全課

令和2年度まち・ひと・しごと創生総合戦略  
アクションプラン主な取組結果

■重要業績指標 (KPI) について

重要業績評価指標		現状	2020	2021	2022	2023	2024
新規法人設立届出数(社)	目標値	44	45以上	45以上	50以上	50以上	50以上
	実績値	(2018年)	39	-	-	-	-
市の支援制度を活用した新規創業(累計件数)	目標値	0	2	4	6	8	10
	実績値		3	-	-	-	-
製造品出荷額等(億円)	目標値	4,744	4,760	4,770	4,780	4,790	4,800
	実績値	(2018年)	4,476(R1)	5,213	-	-	-
商業年間商品販売額(億円)	目標値	459	461	462	463	464	465
	実績値	(2016年)	(R3調査中)	-	-	-	-
新規就農者数(累計人数)	目標値	0	2	4	6	8	10
	実績値		0	-	-	-	-
人・農地プランを策定した集落数(集落)	目標値	40	42	45	48	51	54
	実績値	(2017年)	46	-	-	-	-
ICT等の先端技術活用支援(累計件数)	目標値	0	0	0	1	2	3
	実績値		0	-	-	-	-

※現状の数値に ( ) 書きのないものは2019年の数値

※着色箇所は目標未達成

令和2年度まち・ひと・しごと米原創生総合戦略  
アクションプラン主な取組結果

基本目標2：ひとが集い、若者世代が移り住むまちを創る

(国：地方とのつながりを築き、地方への新しいひとの流れをつくる)

交通利便性の高さ暮らしに彩りを与える地域の魅力を更に引き出すとともに、市内二次交通の課題を克服しながら、交流人口の拡大を図り、地域や人とのつながりを築きます。

■施策1：米原駅周辺の広域交流拠点化

No.	事務事業名	令和2年度の実施内容	課名
14	統合庁舎整備事業	<p>○米原駅に隣接する優れた立地特性を生かし、コンベンションホールや広場、観光案内など複合機能を併せ持った統合庁舎の整備を進め、令和3年3月に竣工しました。</p> <p>○米原駅東西自由通路と庁舎を結ぶ連絡通路の令和4年8月完成に向けて、工事の請負契約を締結しました。(庁舎に開所した観光案内所と併せた広域観光案内機能の強化を図ります)</p>	政策推進課
15	米原駅東口まちづくり事業	<p>○一般社団法人米原駅東口まちづくり協議会において、公民連携による事業の推進と事業化に向けた協議が行われました。</p>	政策推進課
16	鉄道対策事業 (ピワイチスタート拠点)	<p>○「ピワイチ」スタート拠点としての機能強化を図るため、米原駅サイクルステーションと連携し、レンタサイクル利用者に対してSNSによる地域の魅力発信をしていただくよう呼びかけを行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・レンタサイクル貸出数 1,369台</li> <li>・SNS情報発信者 185人</li> </ul>	シティセールス課
17	駅周辺地域活性化事業	<p>○JR近江長岡駅周辺整備 駅利用者等の安全性と利便性向上のため、歩道と車道を明確に区分した駅前広場や、24時間利用可能な市営有料駐車場等を整備しました。</p> <p>○JR柏原駅周辺整備 地域特性を生かしたまちづくりを推進するため令和2年に柏原宿活性化検討委員会が策定した「柏原宿活性化プラン」を基に「柏原駅周辺地区都市再生整備計画」を策定しました。</p>	地域振興課

令和2年度まち・ひと・しごと米原創生総合戦略  
アクションプラン主な取組結果

■施策2：地域資源を生かした交流の拡大

No.	事務事業名	令和2年度の取組内容	課名
18	観光振興事業 (DMO の設立)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○民間の持つ機動力や柔軟性、専門性を生かした新しい観光地域づくり団体であるびわ湖の素DMOの運営を支援しました。 (会員数72人)</li> <li>○令和2年11月に、インターネットショップ「オリテ米原」を運営する商工会とびわ湖の素DMOが連携し、米原駅東口に「米原市特選品市場orite CONCE.」をオープンしました。</li> </ul>	シティセールス課
19	自然観光促進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新しい自然観光ルートの活用やアフターコロナを見据え、英語版観光ルートマップを増刷・改訂しました。</li> <li>○サイクリングイベント「MAIBARA Autumn Fes チケット」を実施し、市内各店舗・施設をお得に利用できるチケットを販売することで、サイクリストの市内周遊を促しました。 ・チケット250枚完売</li> </ul>	シティセールス課
20	ホストタウン事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○スポーツ国際交流員（SEA）を小学校等に派遣し、スポーツ活動のアシスタントのほか、子どもたちが英会話に親しむ機会を創出しました。</li> <li>○ホストタウン相手国 ニュージーランドホッケー代表男子チームの事前合宿受入の準備に向けて、国の感染対策方針に基づき、相手方チームと随時情報共有を図りました。</li> <li>○ニュージーランドホッケー代表チームをモチーフにした田んぼアートを制作しました。</li> <li>○国内のニュージーランド国ホストタウン自治体と連携し、子どもたちが参画するリレーソング動画や、市長によるリレーメッセージ動画を作成し、ホストタウンサミット等で披露しました。</li> <li>○2025年国民スポーツ大会ホッケー競技開催を見据えて、ホッケーの普及や認知度向上に取り組みました。</li> </ul>	スポーツ推進課
21	観光振興事業 (観音寺活性化支援事業)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○石田三成ゆかりの地 観音寺の観光客の誘致や受入体制整備に向け、駐車場や境内の整備、本坊の補修工事を実施しました。</li> </ul>	シティセールス課

令和2年度まち・ひと・しごと米原創生総合戦略  
アクションプラン主な取組結果

■施策3：移住・定住の促進

No.	事務事業名	令和2年度の取組内容	課名
22	給付型奨学金事業	○米原市への愛着と誇りを持った意欲のある若者を対象に奨学金を給付することにより、教育を受ける機会の均等を図り、進学の後押しと修学後の市内への定住を促進しました。 ・申請者数 37 人うち奨学生 32 人	教育総務課
再掲 (3)	就労支援事業 (湖北就活ナビ事業)	○湖北就活ナビ事業を米原市、長浜市、ハローワーク長浜および長浜バイオ大学等が連携して実施することで、湖北地域の企業と学生のマッチングの機会を創出し、若者の地元への定着を支援しました。 ・学生向け業界研究会/就職面接会 参加企業数 21 社、参加者数 77 人、内定者数 2 人 ・企業の採用能力強化を支援するためのセミナー等の開催 セミナー：3 日間開催、参加企業 13 社 個別コンサルティング：参加企業 5 社 大学就職支援担当との情報交換会：参加企業 11 社、5 大学	農林商工課
23	開発許可事業 (住宅地開発促進)	○若者や子育て世代の移住・定住の受け皿となる住宅地の供給を誘導するため、開発事業者や地元自治会に対し、住宅地開発の促進につなげるため支援制度の周知を行いました。また、対象自治会に対するアンケートを行い、住宅地開発に対する意向を調査しました。 ・申請数 0 件	都市計画課
24	総合的空家対策推進事業	○恋する空家プロジェクト（空家活用、移住促進） まいばら空き家対策研究会と連携し、移住希望者への空家の紹介など総合的な支援を行いました。 ・移住希望者からの相談件数 895 件 ・新規登録物件数 50 件、取得・賃貸希望者登録 129 人、成約物件 19 件（H26 からの累計 103 件は県内 1 位） ○補助金制度により、空き家の適正管理や利活用による移住定住の促進を図りました。 ・びわ湖の素・米原住宅リフォーム補助金 交付件数 81 件 ・空家家財処分等補助金 交付件数 7 件 ○空家バンクサポーター制度により空家バンク登録に向けた空家所有者への働きかけや移住希望者の相談役として活動していただきました。 新規登録数 6 人(累計 22 人)	シティセールス課
25	シティセールス推進事業	首都圏等での女性や若者にターゲットを絞ったまいばら暮らしの魅力を発信し、米原に関心・興味を持っていただくきっかけづくりと本市への来訪を促し、移住定住を促進しました。 ○米原駅東西自由通路企画展として、市内イラストレーターを活用し、本市ゆかりの人物やホッケーを題材としたイラスト展示を実施し、駅利用者に本市の魅力を PR しました。 ○まいばら協働提案事業「上丹生工芸体験」では、専用ウェブサイトやメディアを通じて木彫体験の PR を実施し、年間 73 人を受け入れました。 ○シティセールス専用サイト『びわ湖の素・米原』 本市に住みたいくなる、住み続けたいくなるサイトを運営しました。 ○シティセールスプランの改訂 引き続き『びわ湖の素 米原』をコンセプトとし、多様な主体と連携しながら取り組む計画へと改訂しました。	シティセールス課

令和2年度まち・ひと・しごと米原創生総合戦略  
アクションプラン主な取組結果

■重要業績指標 (KPI)

重要業績評価指標		現状	2020	2021	2022	2023	2024
JR米原一日平均乗車人数 ※新幹線米原駅を含む(人)	目標値	12,753	13,000	13,500	14,000	15,000	15,300
	実績値	(2018年)	12,298 (※2019年)	-	-	-	-
JR沿線4駅一日平均乗車人数	目標値	2,125	2,130	2,150	2,175	2,200	2,200
	実績値	(2018年)	2,082 (※2019年)	-	-	-	-
年間観光入込客数(万人)	目標値	170	180	185	220	222	224
	実績値	(2018年)	148	-	-	-	-
米原版DMOの設立(累計件数)	目標値	0	0	1	1	1	1
	実績値		1	-	-	-	-
外国人の年間観光入込客数(人)	目標値	15,385	16,000	17,000	18,000	19,000	20,000
	実績値	(2018年)	8619	-	-	-	-
移住件数(件) ※窓口アンケート調査による2016年度からの 累計件数	目標値	167	200	230	260	290	320
	実績値	(2018年)	191	-	-	-	-
空き家バンク成立件数 ※2016年度からの累計件数	目標値	55	85	95	105	115	125
	実績値	(2018年)	103	-	-	-	-

※現状の数値に ( ) 書きのないものは2019年の数値

※着色箇所は目標未達成

## 令和 2 年度まち・ひと・しごと米原創生総合戦略 アクションプラン主な取組結果

### 基本目標 3：滋賀県一子育てしやすいまちを創る

（国：結婚・出産・子育ての希望をかなえる）

子育て環境、教育や文化の質の向上を図り、子育て世代や若者を中心とした人口構造の若返りを目指して、企業等の多様な主体と連携しながら市全体で出会いから子育てまでの総合的な支援に取り組めます。

### ■施策 1：結婚・出産・子育ての希望をかなえる施策の拡充

No.	事務事業名	令和 2 年度の取組内容	課名
26	結婚サポート事業	○出会いの機会の創出を図るとともに結婚相談専用窓口を設置することで相談支援体制の強化を図りました。 ・結婚相談窓口の開設 27 回 ・結婚相談員が仲介したお見合い数 25 組 50 人 結婚に至った数 0 組	子育て支援課
27	子ども・子育て支援事業 （子育て世代包括支援センター）	○「米原市子育て世代包括支援センター」を運営し、関係機関と連携しながら妊娠期から子育て期まで切れ目ない支援を実施しました。 ・子育て世代包括支援センター相談件数 153 件	子育て支援課
28	妊婦支援事業 （不妊治療費助成）	○不妊に悩む夫婦を対象に、経済的・精神的負担が大きい不妊治療（体外受精および顕微授精）および不育治療に要する費用の一部を助成しました。 ・不妊治療費助成：助成者数 24 組、助成回数延べ 40 回 ・不育治療費助成：助成者数 2 組、助成回数延べ 3 回	健康づくり課



令和2年度まち・ひと・しごと米原創生総合戦略  
アクションプラン主な取組結果

■施策2：総合的な少子化対策の推進

No.	事務事業名	令和2年度の実施内容	課名
29	保育所・認定こども園管理運営事業	○就労形態が多様化する中、保護者のニーズに応じて延長保育や一時預かりサービスなどを実施しました。 ・延長保育事業 延べ利用者数 688 人 ・一時預かり事業 延べ利用者数 1,358 人 ・病児保育（体調不良児対応型） 延べ利用者数 404 人 ・特別支援保育 加配保育士数 36 人	保育幼稚園課
30	地域包括医療福祉センター管理運営事業	○地域包括医療福祉センターふくしあ内で病児・病後児保育室「おおぞら」を開設し、病気により集団生活が難しい児童を一時的に預かり、子育て家庭に対する支援を行いました。 ・延べ利用者数100人	保育幼稚園課
31	子ども・子育て支援事業 （ファミリー・サポート・センター）	○ファミリー・サポート・センター事業を実施し、地域の助け合いによる子育て応援を推進しました。 ・登録会員数 167 人 （内訳：利用 77 人、サポート 77 人、双方 13 人）	子育て支援課
32	子ども・子育て支援事業 （地域の子育て支援事業）	○特定非営利活動法人わかとの協働により、古民家開放、冒険遊び場の運営による子ども・若者の居場所づくりを行うとともに、その活動を支援するための仕組みづくりに取り組みました。	子育て支援課
33	子ども・子育て支援事業 （放課後児童クラブ）	○放課後の子どもたちの安全で安心な居場所づくりを目指し、放課後児童クラブを市内に公設9か所を運営し、民設1か所の運営を支援しました。 ・毎月の平均利用児童（市全体）424 人	子育て支援課
34	子ども若者自立支援事業	○引きこもりからの脱出や就労の実現につなげるため、米原市子ども若者支援地域協議会による継続的で丁寧な相談・支援活動を実施しました。 ・若者自立ルーム「おおぞら」 相談件数 1,365 件、就労実現 2 件	子育て支援課

■施策3：心豊かで多様な未来を切り開く子どもの育成

No.	事務事業名	令和2年度の実施内容	課名
35	事務局教育振興事業 （英語教育の充実）	○小中学校に外国語指導助手（ALT等6人）を配置し、本市独自の教育課程による小学校1年生からの英語教育を実施しました。また、ALTや教員らが企画制作した英語レッスンの動画配信により、英語に触れる機会の確保を図りました。	学校教育課
36	小・中学校教育振興環境整備事業 （GIGA スクール構想）	○国が進める「GIGA スクール構想」に基づき、全小中学校への一人一台の端末と校内ネットワーク環境を整備しました。	教育総務課
37	事務局教育振興事業 （コミュニティ・スクール）	○保護者や地域の人々の持つ豊かで専門的な力を取り入れ、地域に根ざしたコミュニティ・スクール推進事業を全小中学校で進めました。また、全ての中学校区で地域学校協働本部を運営し、地域コーディネーターを中心に各校で行われているボランティア活動を組織的なものとする事で地域とともにある学校づくりを推進しました。	学校教育課

令和2年度まち・ひと・しごと米原創生総合戦略  
アクションプラン主な取組結果

■重要業績指標 (KPI)

重要業績評価指標		現状	2020	2021	2022	2023	2024
出生数300人以上(人)	目標値	294	300以上	300以上	300以上	300以上	300以上
	実績値		270	-	-	-	-
「子育て・子育て支援の充実」の満足度(%) ※米原市民意識調査	目標値	87.1	-	87.5	-	88	-
	実績値	(2019年)	-	84.6	-	-	-
ファミリー・サポート・センター登録者数(人)	目標値	170	180	190	200	210	220
	実績値	(2017年)	167		-	-	-
地域の子どもの居場所が1つ以上ある小学校区 ※月1回以上開設している冒険遊び場、子ども食堂、学習支援	目標値	5	6	7	8	8	9
	実績値	(2019年)	2		-	-	-
「教育内容、施設の充実」の満足度(%) ※米原市民意識調査	目標値	84.4	-	86	-	88	-
	実績値		-	85.5	-	-	-

※現状の数値に ( ) 書きのないものは2019年の数値

※着色箇所は目標未達成

令和2年度まち・ひと・しごと米原創生総合戦略  
アクションプラン主な取組結果

基本目標4：駅を核として、地域と地域を結ぶ、安心で安全なまちを創る

(国：ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる)

持続可能な都市経営を念頭に、地域の特性に合わせて生活に必要な機能やサービスを集積した地域の拠点づくりや地域公共交通ネットワークの維持強化を図ります。また、健康長寿社会の実現を目指して、高齢になっても住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、支え合いのコミュニティづくりを支援します。

■施策1：地域の拠点づくりと地域公共交通ネットワークの強化

No.	事務事業名	令和2年度の実施内容	課名
38	地域福祉事業 (地域お茶の間創造事業)	○地域お茶の間創造事業として、居場所を拠点にした住民主体の活動を支援し、互助による地域支え合い体制の構築や高齢者の生きがいづくり等を図りました。 ・お茶の間創造事業補助金交付団体 継続 29 団体 新規 3 団体	福祉政策課
再掲 (17)	駅周辺地域活性化事業	○JR 近江長岡駅周辺整備 駅利用者等の安全性と利便性向上のため、歩道と車道を明確に区分した駅前広場や、24時間利用可能な市営有料駐車場等を整備しました。 ○JR 柏原駅周辺整備 地域特性を生かしたまちづくりを推進するため令和2年に柏原宿活性化検討委員会が策定した「柏原宿活性化プラン」を基に「柏原駅周辺地区都市再生整備計画」を策定しました。	地域振興課
39	公共交通対策事業	○地域での移動手段を確保するため、市内の路線バス6路線および乗合タクシーまいちゃん号の運行に対して補助金を交付しました。 ・コミュニティバス利用者数92,696人 (R1.10~R2.9) ・まいちゃん号利用者数39,068人 (R1.10~R2.9) ○令和2年10月から、伊吹北部地域等を運行する路線バス曲谷線を廃止し、買い物利用のニーズを踏まえたルートを運行するまいちゃんバス(10人乗りワゴン車)を導入しました。 ・利用者数1,021人(平日1日当たり平均利用者数8.4人) ○乗合タクシーまいちゃん号を2人以上で予約利用した際に、現金料金の半額で使用できる「のりあい券」を令和2年5月から導入しました。 ・利用者数1,824人	自治協働課

令和2年度まち・ひと・しごと米原創生総合戦略  
アクションプラン主な取組結果

■施策2：健康長寿社会の実現

No.	事務事業名	令和2年度の取組内容	課名
40	健康推進活動支援事業	<p>○地域での健康づくり活動を推進するため、健康推進員の全自治会への配置を目指し、自治会への働きかけを実施しました。</p> <p>○コロナ禍で従来の活動を見直し、感染予防や子ども向けレシピを地域で配布したほか、一日の野菜必要量を伝えるチラシを作成して集団健康診査会場で配布するなど啓発を中心とした活動を行いました。</p> <p>・健康推進員設置自治会数 62 自治会（うち令和2年新規1）</p>	健康づくり課
41	地域福祉事業 （地域支え合いセンター運営事業）	<p>○地域における生活支援等サービスの提供体制の構築に向けて、生活支援コーディネーターを配置し、移動販売サービスなどの受入調整を行ったほか、地域お茶の間創造事業活動団体情報交換会を開催しました。</p> <p>・移動販売の受入調整 529 回（15 か所）</p>	福祉政策課
再掲 (38)	地域福祉事業 （地域お茶の間創造事業）	<p>○地域お茶の間創造事業として、居場所を拠点にした住民主体の活動を支援し、互助による地域支え合い体制の構築や高齢者の生きがいづくり等を図りました。</p> <p>・お茶の間創造事業補助金交付団体 継続 29 団体 新規 3 団体</p>	福祉政策課
42	高齢者生きがい支援事業	<p>○老人クラブ活動支援事業 生きがいづくりや健康づくりに取り組む老人クラブの活動に対して補助を行い、高齢者の社会参加を促進しました。</p> <p>・老人クラブ数24団体、会員数1,802人</p> <p>○シルバー人材センター活動支援事業 高齢者の健康で生きがいのある生活の実現と地域社会における福祉の向上を図るため、市シルバー人材センターに補助を行い、活動を支援しました。</p> <p>・会員数775人、年間受注件数2,196件</p>	高齢福祉課
43	避難行動要支援者の避難支援体制づくり事業	<p>○災害時に円滑で安全な避難支援をするため市民による自助互助活動を促進するため、各自治会で作成を促している「避難支援プラン」づくりを支援しました。</p> <p>・作成済自治会数 64 自治会（うち令和2年新規作成 13 自治会、うち浸水地域 3 自治会）</p>	福祉政策課
44	災害対策事業	<p>○地域の防災拠点に必要な防災資機材の購入を支援したほか、地域防災リーダーとして防災士の資格取得を支援し、地域の防災力の向上を図りました。</p> <p>・防災士資格取得者 13 人（累計 57 人）</p> <p>○電気自動車やワンタッチテント等の防災装備品や防災備蓄品を新たに購入し、避難所環境の整備や応急対応への機能強化を図るとともに、コロナ禍における避難所感染症対策や分散避難対策を推進しました。</p>	防災危機管理課

令和2年度まち・ひと・しごと米原創生総合戦略  
アクションプラン主な取組結果

■施策3：既存ストックのマネジメント強化

No.	事務事業名	令和2年度の取組内容	課名
再掲 (24)	総合的空家対策推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○恋する空家プロジェクト（空家活用、移住促進） まいばら空き家対策研究会と連携し、移住希望者への空家の紹介など総合的な支援を行いました。 ・移住希望者からの相談件数 895 件 ・新規登録物件数 50 件、取得・賃貸希望者登録 129 人、成約物件 19 件（H26 からの累計 103 件は県内 1 位）</li> <li>○補助金制度により、空き家の適正管理や利活用による移住定住の促進を図りました。 ・びわ湖の素・米原住宅リフォーム補助金 交付件数 81 件 ・空家家財処分等補助金 交付件数 7 件</li> <li>○空家サポーター制度により空家バンク登録に向けた空家所有者への働きかけや移住希望者の相談役として活動していただきました。 新規登録数6人(累計22人)</li> </ul>	シティセールス課
45	市有財産管理事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○公共施設の有効活用および最適化への取組と将来の財政負担の軽減を図るため、再編計画および総合管理計画における見直し対象施設の現状調査を実施しました。</li> </ul>	財政契約課
46	観光関連施設管理運営事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○グリーンパーク山東と米原市近江母の郷文化センターの「公共施設等運営権方式（コンセッション方式）」によるPFI事業の導入に向け、公募に必要な調査、仕様、計画の策定等について、専門事業者にアドバイザー業務を委託し、令和3年度の公募に向けての準備を行いました。</li> </ul>	シティセールス課

令和2年度まち・ひと・しごと創生総合戦略  
アクションプラン主な取組結果

■重要業績指標 (KPI)

重要業績評価指標		現状	2020	2021	2022	2023	2024
「安心・安全に暮らせるまちづくり」の満足度(%) ※市民意識調査	目標値	82.9	-	84	-	85	-
	実績値	(2019年)	-	84.9	-	-	-
「公共交通」の不満足度(%) ※市民意識調査	目標値	38.4	-	15	-	13	-
	実績値	(2019年)	-	34.7	-	-	-
特定健康診査受診率(%)	目標値	46	48.5	50	51.5	53	55
	実績値	(2017年)	35.7	-	-	-	-
地域お茶の間創造事業を実施している団体数	目標値	24	30	35	35	35	35
	実績値	(2017年)	35	-	-	-	-
元気高齢者率(%) ※65歳以上高齢者における要支援・要介護認定を受けていない人の割合	目標値	81.4	82.2	82.5	82.7	83	83
	実績値	(2017年)	80.6	-	-	-	-
空家バンク成立件数(件) ※2016年度からの累計	目標値	55	85	95	105	115	125
	実績値	(2018年)	103	-	-	-	-
耐震・長寿命化対策実施橋りょう数(か所) ※2016年度からの累計	目標値	6	12	15	17	18	19
	実績値	(2017年)	14	-	-	-	-

※現状の数値に ( ) 書きのないものは 2019 年の数値

※着色箇所は目標未達成